

Q.卒業後は どんな道があるんだろう？

岡野 颯太 おかのはやた | 平成31年卒業

武蔵野美術大学 造形学部 工芸工業デザイン学科
出身中学校:新座市立第六中学校



デザイン科で培ったものは大きく2つあります。1つ目は実践的なスキルです。立体から平面まで幅広く学ぶため、様々な知識を得ることができます。その知識がその場その場で機転を利かせて、あらゆる技になりました。2つ目は試行錯誤を大切にしている気持ちです。全てが上手くいくわけでもなく、次にどう繋げるかを考える「試行錯誤」がデザインをしていく中での醍醐味でもあり私を大きく成長させました。新総は、切磋琢磨し合った素晴らしい仲間たちや親身になってアドバイスをくれた先生方と出会った場所でもあります。私の原点がこの新総です。

卒業制作作品「pick off」
途中電灯やスクリーンに変形する
という利便性とデザイン性を併せ
持ったライトです。



大学での作品「自我」
初めて何にも描かれなくて自分が
描きたいよう描いた絵です。大
胆に線画を描きました。

>> まだまだ勉強中! 《進学でスキルアップ》

横溝 拓巳 よこみぞ たくみ | 平成31年卒業

専門学校 桑沢デザイン研究所 昼間部
出身中学校:三芳町立三芳東中学校



デザイン科で得たことは自分には何が出来るか、何をしたいかハッキリと理解出来たことです。中学生の頃はぼんやりと物作りの仕事に就きたいと思って入学しましたが、多くの課題と真剣に向き合ってきた事で課題に対して自分に何が出来るか・何をしたいか判断できる様になったことは大きな成長だと感じます。また、課題をこなしてゆく中で仲間達と切磋琢磨し、自らの個性を磨き上げてきたことで自信を持って作品を制作することができるようになりました。デザイン科で学んだことによってデザインそのものが自分の生きがいになりました。現在はより多くの技術を身につけ、将来プロダクトデザイナーになる為に桑沢デザイン研究所で学んでいます。



卒業制作作品「Vex」
電車の座席の端のように、寄りか
かれる椅子です。

堀口 朋奈 ほりぐちともな | 平成26年卒業

専門学校 桑沢デザイン研究所 ビジュアルデザイン科卒業
(有)川路ヨウセイデザインオフィス
デザイナー (パッケージデザイナー)
出身中学校:朝霞市立朝霞第一中学校



デザイン科で過ごした時間は、今のデザインに向き合う姿勢や考え方の基盤になっています。先生方からの厳しい評価、計画性が必要となる課題の量乗り越えてきたことは、卒業時には自信となり次のステップでも前向きに頑張れました。親身になって向き合ってくださる先生方、課題のアドバイスをしあえるいい仲間にも恵まれて毎日充実していました。デザインを知り、自分を知り、大切な仲間に出会えた新総は私にとって特別な場所です。



コンビニの定番商品や、デパ地下のギフトなどのパッケージデザインをしています。

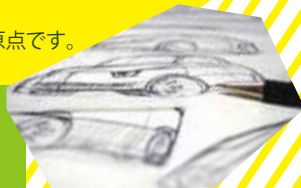
>> デザインの現場で活躍!

想像と創造の原点—新座総合技術デザイン科は、デザインの楽しさを知るきっかけであると同時にデザイナーとして生きていく決心をした特別な場所です。その3年間でデザインのたくさんの「初めて」を学びました。表現の基本であるデッサンも、カタチを分かりやすく相手に伝える立体造形も、世の中に存在する優れたデザイン製品を知ったのもデザイン科でした。新総は私のデザイナー人生の原点です。



鹿野 直人しかの なおと | 平成15年卒業

多摩美術大学 美術学部 生産デザイン学科 プロダクトデザイン専攻卒業
(株)本田技術研究所 四輪R&Dセンター デザイン開発室
インダストリアルデザイナー (カーデザイナー)
出身中学校:新座市立新座中学校



進学先一覧

進学:(大学・短大)武蔵野美術大学、多摩美術大学、東京造形大学、日本大学、東京家政大学、女子美術大学、女子美術大学短期大学部、東京家政大学、跡見学園女子大学、東北芸術工科大学 など
(専門学校)専門学校桑沢デザイン研究所、阿佐ヶ谷美術専門学校、東京デザイン専門学校、専門学校日本デザイナー学院、専門学校ICSカレッジオブアーツ、東京デザインテクノロジー専門学校、専門学校東洋美術学校、新座総合デザイン専攻科 など
就職:鷺宮製作所、レーザーJOB株式会社、武州製菓、東京カネカフード など

《デザイン専攻科》 >> 高校卒業生を対象とした県立のデザイン学校

高校卒業後も専門課程でデザインを勉強してみませんか?
大学への編入も可能です!

デザイン専攻科とは

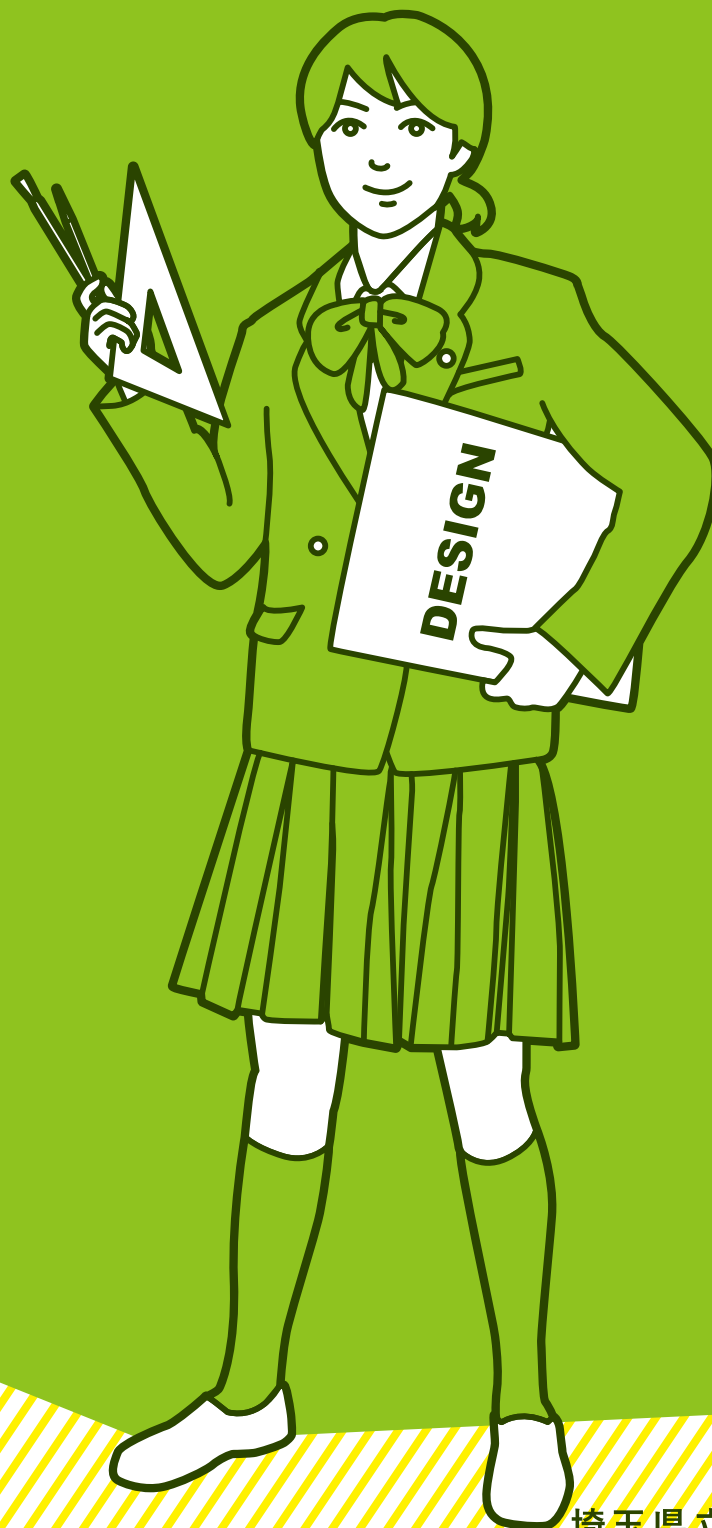
本校には、高等学校を卒業したあと、さらに専門性を高めたい生徒のために、2年制のデザイン専攻科が開設されています。デザイン専攻科は、新座総合技術高校と同じ敷地内にあり、定員15名という少人数教育を実現し、「ビジュアルデザイン」「プロダクトデザイン」「ファッションデザイン」の3つのコースから、専門的な技術の習得を目指して学習します。

6つの特色

- ①デザイナー(社会人講師)による専門的な授業
- ②Macintoshに対応した教育と施設・設備
- ③外部と連携した実践的な教育
- ④デザインを幅広く学習できるカリキュラム
- ⑤1学年15人の少人数教育
- ⑥公立なので、入学金や授業料が安く経済的



デザイン科って どんなところ?



Q.デザインっていったい何だろう？

>> 私たちの周りは**デザイン**で溢れています。

例えば、みんなの持っているスマートフォンや文房具、家にある家具や自動車などは「使う」ことを目的に作られています。街で見かけるポスターや看板、流行の雑誌やインターネットのホームページなどは「伝える」ことを目的に作られています。こんなふうに目的を持って計画的に作ることをデザインと言います。もちろん「カッコイイ」「カワイイ」や「美しい」ことがとても大切です。

※1 デザイン
使うことを目的としたデザインを「プロダクトデザイン(製品デザイン)」、伝えることを目的としたデザインを「ヴィジュアルコミュニケーションデザイン(視覚伝達デザイン)」と言います。

Q.デザインなんてできるかな？

>> **実技試験なしでゼロからスタート!**

本校デザイン科の入試では実技試験を行っていません。だから入学時は、みんなゼロからのスタートです。そこから3年間、色々な実習や課題をこなしていく中で成長していきます。

>> **大丈夫! まずは基礎から始めます。**

初めてのことばかりでも大丈夫。道具の使い方から線の引き方まで、**基礎の基礎**から順に学んでいきます。実習は複数の先生で教える**ティームティーチング**なので、わからない事があればいつでも質問することができますし、納得いくまで1対1でトコトンつきあってくれます。

※2 ティームティーチング
生徒 40 人に対して3~4人の先生がついて実習を行います。授業が進む中で、わからないことや疑問に思ったことがあれば、近くの先生に気軽に質問することができます。さらに、少人数に分かれて様々な分野の実習を行うローテーション実習も採用しているので、幅広い分野の内容を少人数できめ細かく学ぶことができます。

なによりも「ヤル気」が大事!

Q.どんな力が身につくの？

>> **デザインで身につく3つの力!**

デザイン科の授業では様々な制作活動を行っています。それらを通して身につく力は、作業全体を見通す**計画力**や、多くの意見や知識を組み合わせて新しいアイデアを考える**発想力(考える力)**。アイデアを具体的な形にするための**表現力**や、**素材や技術を操る造形力(創る力)**。そして周りの人と協働するための**コミュニケーション力**や、できた作品を適切に人に伝える**プレゼンテーション力(伝える力)**。これらの力は将来の生活や仕事の様々な場面で必要となる力です。

考える力
計画力
発想力

創る力
表現力
造形力

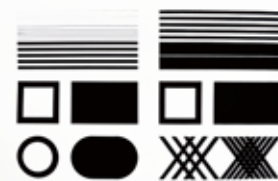
伝える力
コミュニケーション力
プレゼンテーション力



Q.3年間どんな事をやるの？

まず1年次は、デザインの基礎的な技術や知識を学びます。平面でも立体でも、始めは丸や四角、直線や曲線などのシンプルな形を使って、造形力や表現力を身に付けていきます。

1年



▲溝引き、鳥口の練習



▲グラデーションの練習

▲平面構成/「線と幾何形体」



▲ポスターデザイン / 科学の甲子園ポスター (CG)



▲製図/テープディスペンサーの三面図



▲デッサン/立方体



▲レタリング/四字熟語



▲立体構成/たまご型(石ころ)

2年次は、ポスターや立体模型、ロゴマークなど、具体的なデザインの実習が始まります。コンピュータを使った実習やデッサンなどの技術レベルもグッと上がります。

2年



▲デッサン/石膏像



▲カフェのトータルデザイン(CG)



▲立体構成/幾何形体からの展開(発泡材)



▲Tシャツデザイン/タイポグラフィ (シルクスクリーン印刷)



▲3Dデザイン/「新産総合動物園」(エッチング・シルクスクリーン印刷)



▲平面構成/「甘い辛い酸っぱい」



▲平面構成/「サザエのハイコントラスト表現」

>> **成長に合わせて内容もレベルアップ!**

3年次では、1・2年次を通して身に付けた技術や知識を応用して、より実践的なデザインを学びます。自分の進路や興味関心に合わせて選べる、幅広い分野の**選択授業**が用意されています。課題研究では**コースを選択し**、受験や卒業などの目標に向かって卒業制作に取り組んでいます。

3年



▲平面構成/「polar bears」



▲平面構成/「Wow!」



▲平面構成/「人」



▲モデリング/ティーポット



▲ポスター/テーマ「DESIGN」



▲プロダクトデザイン/子供のための点滴補助具



▲ビジュアルデザイン/パッケージ



▲プロダクトデザイン/シャンプールボトル

>> **卒展やります! 5校合同展に参加!**

デザイン科では3年間の集大成となる卒業制作展を美術系4校*との合同展として埼玉県立近代美術館などの会場で行っています。将来の目標であるデザインの世界につながる、完成度の高い作品を発表することを目指します。

*伊奈学園/大宮光陵/芸術総合/越生高校



※3 選択授業

本校では、生徒が自分で受けたい授業を選択できる「総合選択制」を設けています。デザイン科が開講している科目には、陶芸や木工を学ぶ「クラフトデザイン実習」、建築やインテリアを学ぶ「インテリア計画」、美大受験に向けた実技対策を学ぶ「デザイナーのためのデッサン」、様々なデザインを楽しみながら体験できる「デザイン実習」等があります。

※4 コース選択

3年次の「課題研究」の授業では、自分の進路や興味などに合わせて《芸大・美大への進学コース》《プロダクトデザインコース》《ビジュアルコミュニケーションデザインコース》の3コースから1つを選択し、年間を通してより専門的に学びます。進学コースでは予備校講師が授業を担当し、受験に向けてのサポートをします。

